

にしきふるさとまつりに参加しました



11月17日（日）、にしきふるさとまつりに全校で参加しました。今年度は、音楽会で歌った「怪獣のバラード」、手話付きの「世界がひとつになるまで」、そして「もみじ」の3曲を合唱で披露しました。天気がすっきりとしない、やや肌寒い日でしたが、「地域を元気づけよう」と、子どもたちは精一杯歌いました。観衆が多かったからでしょうか、練習よりも大きな声が出ていたような気がしました。拍手をたくさんもらって、みんなとても嬉しそうでした。このような機会をいただいて、ありがとうございました。

参観日へのご参加、ありがとうございます

11月17日（日）、ふるさとまつりで合唱を歌った後、学校で授業参観を行いました。6年生は家庭科の調理実習のメニューを各班でプレゼンし、どのメニューが優れているか投票を行いました。参観していただいた方にも投票していただき、盛り上がっていました。このように、参加型の参観授業も時にはよいものです。3・4年生のタグラグビーも、一緒にプレーしたらよかったかもしれませんね。今後も工夫した授業を披露していきたいと考えています。ご来校いただいた皆様、ありがとうございました。



社会見学、楽しかったよ♪

11月15日（金）、1・2年生の児童が周南市へ社会見学に行きました。校外で見聞を広めること、集団行動ができるようにすることが目的です。天気予報は雨だったのですが、屋根のあるところで昼食を食べる間だけ雨が降り、その他の時間は大丈夫だったとのこと。どうやら強運の持ち主がいるようです。

一番楽しみだったのは、やっぱり徳山動物園だったようです。右の写真を見てもそれがわかります。児童の感想を紹介します。

○ポニーやヤギやぶたがいました。ぶたがくろですごくかったです。はじめてみました。

○おかしをたべていたら、あかげざるが、あみをゆらしてました。おもしろかったです。

すごいなあ、おもしろいなあと感情が動くことで、心が育っていきます。有意義な社会見学になり、よかったです。



岩国地域小規模校教育振興会研究指定発表会開催

11月13日（水）、本校の複式授業を、岩国地域の先生方に公開しました。1・2年生を齋藤教諭が、3・4年生を田中教諭が担当し、いずれも算数の授業を行いました。狭い教室に見ず知らずの大人が30人以上詰めかけ、間近で見られるわけですから、子どもたちはとても緊張していました。とくに1・2年生はいつになく口数が少なく、顔がこわばっていました。しかし、どの児童も一生懸命に先生の話聞き、リーダーを中心に授業に取り組むことができました。「授業に取り組む姿勢がすばらしかった」「リーダーが的確に指示を出し、子どもたちだけで授業を進めることができていた」と、参観された先生方から賞賛の嵐でした。児童が誉められて、私たち教職員もうれしかったです。

もうひとつうれしかったのは、ある先生のこの発言です。『これが複式授業でなかったら、これほど主体的で対話的な学びはできないと思う。複式授業の良さを感じる。』複式学級のメリットを生かし、複式だからできる授業をしようと、意識して研修を行ってきました。その成果が客観的に認められ、今後の励みになりました。子どもたちがいきいきと活動する授業を、今後も創造していきます。

